

2010年11月7日～14日 ～川原尚行医師のスーダンでの活動を追いつけて～ 内藤順司カメラマン写真展開催

外務省医師という身分をすて、NPO 法人ロシナンテスを立ち上げ草の根で医療活動を行う川原尚行医師を追いつける内藤順司カメラマンによるスーダンの厳しい現状と人間性溢れる人々の姿を美しく強く伝える写真展開催が決定致しました。11/7（日）初日には、内藤氏ご自身も来場され、トークショーも予定されています。皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

日時 2010年11月7日(日) 13:00 開場

内容 13:30～16:00 カメラマン内藤順司氏トークショー

場所 熊本市国際交流会館 2F オープンスペース (TEL096-359-2121)

費用 参加費無料

* 当日は、15:00～写真集「もうひとつのスーダン 日本人医師川原尚行の挑戦」の販売も致します。売り上げの一部はNPO 法人ロシナンテスに寄附されます。

外務省を辞めて、アフリカ・スーダンに渡った日本人医師、川原尚行氏。その無謀とも言える挑戦をカメラマン内藤順司氏が追う。外務省を辞めたキッカケ、NPO 法人ロシナンテス設立、アフリカでの診療所開設、サッカーを通じた平和構築、日本とスーダンの未来・・・自らの生き様と信念を語る川原氏の文章と、内藤氏の写真がスーダンの恵まれない現状の人々と人々の豊かな人間力を美しく強く伝える。そして「何でもある日本になくて、何にもないはずのスーダンにあるものは何か?」を考えさせられる。生きるエネルギーを与えるフォト&メッセージ集。

熊本市国際
交流会館
にて開催!

何かを失った日本 何かがあるスーダン 何もない場所でみつけた 日本人の誇り

「行列でも法律相談所で
島田紳助が
川原医師を
絶賛紹介!

話題の新刊 「もうひとつのスーダン 日本人医師 川原尚行の挑戦」

外務省を辞めてスーダンに渡った日本人医師、川原尚行。自らが語り、内藤順司の写真で伝えるフォト&メッセージ本。
文/川原尚行 文・写真/内藤順司



* 売り上げの一部はNPO法人ロシナンテスに寄附されます。

主婦の友社

内藤順司氏プロフィール

1959年生まれ。広島県出身。

1980年より、主に音楽フォトグラファーとして、浜田省吾、スピッツ、夏川りみ、小山卓治、佐野元春、スターダストレビュー、あんべ光俊ほか、多くのアーティストのオフィシャルを担当。並行して、自然環境(エコロジー、リサイクル)に関する取材にも携わる。

2007年より、アフリカのスーダンで医療活動を続ける川原尚行医師を継続取材。

2008年より、カンボジアの伝統織物の復興と再生を手がける森本喜久雄氏ならびにアンコール小児病院で栄養失調児、HIVエイズ患者などの訪問看護をする。赤尾和美看護師を継続取材。

お問い合わせ

食・農・eco ^{アリアンス} 暮らし・マイルーj alliance

担当：園田敬子

TEL 090-2859-4175

E-mail alliance2009@live.jp